

ドキュメンタリー映画「知事抹殺」の真実

～元福島県知事 佐藤栄佐久 変わらなければ、国が減ぶ～

佐藤栄佐久が原子力村と命がけで闘ったのは、
福島そして国民の命を守るためだった。

2006年9月、5期18年に渡り、県民の厚い支持を得て福島県を作ってきた佐藤栄佐久は、突然辞任させられた。それは東京地検特捜部が作り上げた架空の「収賄罪」であった。結果、裁判所は、前代未聞の「収賄額0円」の有罪判決を出した。一体何の罪で有罪になったのか。なぜ、原発に近づくものが消えていくのか。

地方分権・道州制・原発問題など様々な国策と命がけの闘い。突然の辞任から逮捕、収監、関係者の事情聴取。裁判に至るまでの検察側によるマスコミ報道の信用性。一人の人間を破壊し政界から抹殺。報道されなかった本当の真実が佐藤栄佐久の証言でいま明らかにされる。

映画「知事抹殺」の真実をつくった

映画の制作を決意し、初めて佐藤栄佐久氏にお会いした。罪を犯す人ではないことは、すぐにわかった。未だ冷めることのない栄佐久氏の国造りへの情熱が、大量の資料と共にマシンガンのように私に浴びせられた。2006年突然の失脚。どうにもならない過酷な特捜の手段に、自決を決意した心境は誰にもわからない。この映画でその憂さを晴らせるとは、到底思っていないが、国民すべての人に、この事件の真相を知ってほしい。命がけで日本を変えようとした佐藤栄佐久を世界中の人に知ってほしい。

監督 安孫子亘

【監督/撮影】安孫子亘

【音楽】野崎洋一/佐藤孝雄

【ナレーション】高橋春樹

【デスク】塩谷奈津紀

【プロデューサー】ナオミ

【企画】三田公美子

【製作】(株)ミルインターナショナル

【お問合せ】

<ドキュメンタリー映画「知事抹殺」の真実 製作委員会事務局>

Mobile 070-3524-2781

E-m clerk@eisaku-movie.jp

「知事抹殺」の真実 公式サイト <http://eisaku-movie.jp>

FB <https://www.facebook.com/eisakumovie>